



令和2年11月27日

**旧理学部1号館（被爆建物）の撮影会を実施します【12/4開催】**

本学国際室では、原爆の記憶の継承を目的として、本学の前身校のひとつでもあり、また原爆で多くの犠牲者を出した旧広島文理科大学（戦後に新制広島大学の理学部1号館となる）建物の説明会ならびに本学学生・留学生による写真撮影会を、被爆75年国際平和企画として実施します。

被爆建造物でもある旧理学部1号館建物の付近において（東千田公園内）国際室研究員の嘉陽礼文が建物の歴史的意義について説明を行い、嘉陽が広島大学原爆瓦発送之会会長として2013年に実施した立ち入り調査の際に発見された石碑（昭和10年度、昭和11年度卒業記念樹）等について紹介します。また参加学生（学部生3名、留学生5名を予定）は、2013年調査の際に採取された建物壁面のタイル実物（スクラッチタイル）を一人一個、手に持ちながら説明を受けます。その後に学生・留学生はデジタルカメラを使用して建物の撮影会を実施します。

（撮影会後の予定）

撮影データは本学国際室へ保管し、その後、本学文書館へ移管されます。また毎年8月、9月に実施している、被爆死した2名の南方特別留学生（マレーシア出身で広島文理科大学にて学び、被爆後に死亡した留学生で2名とも日本国内に墓石がある）への来年度の墓参に際し、今回撮影した写真データから現像したものを、本学職員が持参し墓前に供えます。

なお、本企画は屋外にて実施いたします。新型コロナウイルス感染症の対策のため、参加人数を制限し、少人数での開催となります。参加学生はマスク着用の上、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で実施いたします。

## 記

日 時： 令和2年12月4日(金) 14時～15時（雨天決行）

場 所： 広島市中区 東千田公園内  
旧理学部1号館建物の南側集合  
（広島市中区東千田町一丁目1番地）

内 容： 嘉陽研究員による説明（14時00分～14時15分）  
学生・留学生による写真撮影会（14時15分～14時45分）  
写真とりまとめ作業等（14時45分～14時50分）  
記念撮影（14時50分～15時00分）

通 訊： 永井 敦 森戸国際高等教育学院特任助教

## 【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化推進グループ  
嘉陽（かよう） TEL:082-424-4566 携帯:090-1185-1620  
FAX:082-424-6179

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

【当日の説明で使用する写真資料】



2013年調査で敷地内において発見された石碑（現在には広島市の施設にて保管中）  
「昭和十年三月 文理科大學第四回卒業記念樹」地面に横たわった状態で発見された



2013年調査で敷地内において発見された石碑  
表「文理科大學第五回卒業・・・」 裏「昭和十一年三月 卒・・・」



壁面のスクラッチタイル（建物南側）



2013年に採取されたスクラッチタイル

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

旧理学部1号館（被爆建物）の撮影会を実施します【12/4開催】

日 時：令和2年12月4日（金） 14：00～15：00（雨天決行）

場 所：広島市中区 東千田公園内  
旧理学部1号館建物の南側集合  
（広島市中区東千田町一丁目1番地）

内 容：嘉陽研究員による説明 (14時00分～14時15分)  
学生・留学生による写真撮影会 (14時15分～14時45分)  
写真とりまとめ作業等 (14時45分～14時50分)  
記念撮影 (14時50分～15時00分)

通 訳：永井 敦 森戸国際高等教育学院特任助教

ご出席

ご欠席

貴社名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_ (計 名)

電話番号 \_\_\_\_\_

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、12月3日（木）12：00まで  
にご連絡願います。